

トライス通信では、制作物のご紹介をはじめ、皆さまのお役に立てるさまざまな情報を発信します。



### そもそもSDGsって何？

SDGs（持続可能な開発目標）は、2015年に国連が定めた17の目標で、貧困や環境問題、教育、平等など、地球全体の問題を解決するための指針です。2030年までに達成を目指し、政府や企業、個人が協力して取り組むべき課題を示しています。

### どうして取り組むことが良いとされているのでしょうか？

地球規模の課題を解決し、未来の世代が安心して暮らせる社会を作るためです。SDGsへの取り組みは、気候変動や資源の枯渇、自然災害など、私たちの生活に直接影響を与える環境問題を解決する手助けになります。温暖化防止や持続可能な資源利用を進めることで、生活や経済成長に良い影響を与えます。また、環境保護を優先することは、社会全体の健康や福祉の向上、経済成長にも良い影響を与えるとされています。

### 環境に配慮したノベルティを作成することのメリット

#### 1. イメージアップ

企業や団体が環境保護に意識的であることを示します。環境保護への取り組みをアピールでき、社会的信頼性や好感度が向上します。特に若い世代や環境意識の高い層からの評価が高まります。

#### 2. 差別化

環境配慮型のノベルティは珍しいため、従来のノベルティよりも印象に残りやすく、他社との差別化が図れます。

#### 3. 新たな取引先や顧客の獲得

環境配慮を重視する顧客や取引先からの評価が高まり、新たなビジネスチャンスにつながります。環境配慮型ノベルティは、企業や団体の意識を強く伝える効果があります。

### 「人気の高いノベルティ」と「その他のおすすめノベルティ」をご紹介します

トライス受注NO1!



#### 紙製クリアファイル

- ・特徴: 紙を使用したクリアファイルは、プラスチック削減に貢献し、リサイクル可能な素材で環境に優しいアイテム。
- ・ターゲット: 学校や企業での資料配布にぴったり。

使い捨てプラスチックの代替として、評価が高いです。



#### バンブーエコカップ

- ・特徴: 竹繊維を使用してプラスチックの使用量を削減。コンパクトに収納可能で携帯に便利。
- ・便利ポイント: フタの裏側がビルケースになっており、薬やサプリの収納にも◎
- ・ターゲット: 環境意識の高いお客様、海外観光客に大人気! ・容量: 約150ml

特に観光客に好評とのお声をいただいております。贈り物としても、実用性と環境への配慮を兼ね備えた一品です。

あなたの想いをカタチにします ぜひ、ご相談ください。

デザイン・企画/WEB/印刷/写真・動画/  
ノベルティ/イラスト/取材 など

本社 神戸市中央区橋通1-1-9 MAIL: info@trais.co.jp TEL: 078-341-2241

京都営業所 京都市中京区西洞院通三条下ル柳水町84三洋六角ビル104 TEL: 075-708-5375

# TRAIS

詳細はこちら  
<https://trais.co.jp/>



トライスinstagram更新中!  
[https://www.instagram.com/trais\\_kobe/](https://www.instagram.com/trais_kobe/)



## フェアトレードって？

フェアトレードは、発展途上国の生産者が適正な賃金を受け取り、労働環境が改善されるよう支援する仕組みです。これにより、生産者の生活向上や地域の発展を助け、環境にも配慮した製品づくりが推進されます。持続可能な社会の実現に貢献する取り組みです。



フェアトレードロゴのタグ付き



### トートバッグ

- ・特徴: フェアトレード素材を使用した、環境にも人にも優しいトートバッグ。
- ・ターゲット: 海外の参加者に好評!

SDGsやフェアトレードへの関心が高い層から強い支持を得ています。サステナブルな選択肢として、環境への配慮と社会貢献を同時にアピールできます。

### コットンマルチケース

- ・特徴: フェアトレードのコットン素材を使用したマルチケース。文具や小物を収納できる実用性の高いアイテムです。
- ・ターゲット: 学生や若い世代、環境配慮に関心のある層におすすめ。



学校名やロゴの印刷が可能で、実用性とデザイン性を兼ね備えた記念品としても人気です。



その他、人気のノベルティもご紹介

### オリジナルさくまドロップ

- ・特徴: 誰でも知っているあの、昔懐かしい缶入りのドロップに、フルカラーで学校名やロゴ、オリジナルデザインが印刷可能。手軽に配れるお菓子で、イベントやオープンキャンパスでの配布に最適。
- ・ターゲット: 学生や保護者向けにおすすめ。

幅広い世代に親しみやすく、イベントの記念品として配布すれば、学校の印象をより深く記憶に残してもらえます!

実用性やユニークなデザインが特徴のノベルティも多数ご用意しています!

## 「動画研修が受け放題! サブスク型eラーニングシステム」のご紹介

全国300社以上に導入の実績! 人数制限なし!

### 充実した動画研修をサブスクで手軽に取り入れませんか?

すぐに視聴できる動画コンテンツは500以上。リアルタイムで受講できるオンライントレーニングもあり、すぎま時間を使って誰でも簡単に受講が可能!

豊富なコンテンツ / 動画コンテンツは500以上。リアルタイムで受講できるオンライントレーニングは毎日開催!

抜群の使いやすさ / 学習管理・コース管理もらくらく操作。教育担当者様の負担も軽減します。

自社コンテンツ作成も可能 / 自社独自のオリジナルコンテンツの作成・配信が可能です。OJTも標準化!

より詳しい内容のお問い合わせは担当営業まで



研修シーンはイメージです

トリス渡辺のぼろぼろコラム

渡辺でござります!

### 昔のスーツはSDGsだった!

わたしの両親は名古屋で紳士服販売店を営んでいました。当時、スーツは単なる衣服ではなく、働く人のステータスを象徴するもので、その価格は今では考えられないほど高額でした。スーツを着るが、当時のサラリーマンの平均年収が約200万円(※)という時代に、7万円から8万円ほどもしていました。当時の名古屋には、岐阜県や長野県などから多くの若い人たちが働きに来ており、年末になると冬のボーナスを使って新しいスーツを購入し、それを着て田舎に帰るのが一つのステータスでした。

わたしの初スーツはバブル期、流行は肩にパッドが入ったダブルスーツ。少し大きめをダボっと着るスタイルが特徴でした。また、色も鮮やかなパステルカラーや原色が流行し、青、緑、紫、赤など、多彩な色でした。そう、織田、吉田、加勢の「トレンディ御三家」がドラマで着ていたそれです。信じられないかもしれませんが、私も緑と紫のダブルを持ってました。今では漫才師でも着ていないような代物です。普通の既製服でしたがかなりしっかりと仕立てられていました。

『昨今の量販店で売られているスーツは、生地や縫製を見ると、1、2年で買い替えるように作られている』と父は言っていました。昔は品質が非常に高く、生地も縫製もしっかりしており、耐久性が抜群だったため、新調したスーツは10年は着るのが当たり前でした。まさに「長く使うことこそが、資源を無駄にしない」というSDGsの精神が反映されていたのだと思います。

紫のスーツですか? さすがにもう着られませんよ。なにせ体形が3割以上増量していますので…。

※総務省統計局「賃金構造基本統計調査」 <https://www.stat.go.jp/data/chingin/index.html>

